



「民話」という言葉は戦後になってから使われ始めたといわれています。『広辞苑』では民話を「民衆（みんしゅう）の中から生まれ伝承されてきた説話、民譚（みんだん）」と説明しています。「人々の生活の中から生まれたもの」、そして「口伝えで語り継（つ）がれてきたもの」、この2点が共通して、民話の意味するところとして記されています。

秋保の民話には伝説や伝承話が多いのが特徴です。秋保に根付いた言い伝えや語りの中にある場所や家、人物を今日に照らし合わせると、なるほどと一致するお話がたくさんあります。

心の拠（よ）りどころとして「ふるさと」の意味や価値が、非常に大きなものになってきている今日、秋保の民話のパンフレットとともに、四季折々が楽しめる秋保郷を逍遙し、心の「ふるさと」にしてみてはいかがでしょうか。

秋保の民話の伝承活動として、定期的に民話語りを行っています。どうぞお立ち寄りください。

- 場 所 秋保・里センター（観光案内所）
- 活動日 毎月第2、第4 日曜日 10時30分～11時30分

いってみっぺ 秋保 馬場の民話 ～大滝周辺～

企画・発行：秋保地域資源活用委員会・仙台市
連 絡 先：秋保総合支所総務課（022-399-2111）
秋保市民センター（022-399-2316）

掲載されている情報は、平成30年3月現在のものです。

秋保 いってみっぺ

馬場の民話 ～大滝周辺～

往古千年の街道に、語り継がれる物語がある。

自然、歴史、喜び、悲しみ・・・

馬場・大滝周辺を歩いて巡る、

昔語りの舞台への旅。

訪れてみたい秋保
二口街道ツアー 62

No.18

『弘法清水』

その昔、弘法を広めるために旅を続けていた弘法大師が、野尻の人々の親切に感謝し、道端の岩に錫杖を突き刺したところ、渾々と清水が湧き出し、人々の喉を潤す水となったんだそう。村人はこれを「弘法清水」として今も大切にしているんだと。



『木食知足上人』

滝原生まれ少年「太作」は、幼い頃から親孝行だった。母の眼病の快癒を願う大滝で祈願して治ったのをきっかけに仏門に入り、厳しい修行をして、木食上人となった。二十余年奥州を巡り、喜捨を仰ぎ、不動堂を再建し大滝不動尊座像を鑄造したんだと。衆生済度の本願を発し、大滝の岩頭から投身遷化を遂げたんだと。



大滝周辺の民話発祥の地を歩いて巡る旅！

5 こうぼう しみず
弘法清水

峡谷が美しい釜淵の西側にあり、鷹巣山からの湧水です。その昔、この地を訪れた弘法大師が、一杯の水を差し出した村人へのお礼にと授けてくれた清水と伝わっています。



徒歩7分

4 かま ぶち
釜 淵



太古の滝つほの跡と伝わる釜淵。県道の崖から見下ろすと底知れぬ群青色の大淵が見えます。

その昔、村人相手に相撲をとったカッパ伝説があり、神秘的な雰囲気醸し出しています。

徒歩5分

3 じんば
陣場

二口街道を野尻方面へ約1kmほど行くと、信号機手前に平場があり、辺りに突出した櫓が見えてきます。道路脇に石碑があり、一帯を「陣場」と称し、戦国時代後半、秋保に侵略してくる最上氏を迎え撃つため、馬場秋保氏が陣を張った場と伝わっています。



徒步15分

2 おお たき しょく ぶつ えん
大滝植物園

宮城県内の山地や山麓の植物を中心に約15,000本の植物があり、新緑や紅葉、花や実を楽しむことができます。清楚な「すだれ滝」や炭窯などもあります。



第1 おお たき ふ どう そん おお たき ふ どう どう
大滝不動尊・大滝不動堂

平安初期、東北巡錫の折、山寺へ向かう慈覚大師(円仁)が大滝の荘厳さに心打たれ、不動明王を安置したころに始まり、古くは山寺立石寺の奥ノ院とも位置づけられています。

江戸後期、地元滝原に生まれた知足上人が中興開基し、現不動尊像と不動堂を建立しました。

本尊は伊達家の鋳物師、津田甚四郎の
 鋳造で、地方には珍しい秀作と伝わり、高
 さ3.3m、胴回り5.1m、膝回り7.2m、火焰の
 高さ5mの青銅製の不動明王座像です。
 不動堂は宝形造の銅板葺で三間四方、
 一間の向拝で縁を巡らし、軒巡には彫刻
 が施され、内部の天井は、草花が描かれた
 格天井になっています。十二支や鯉の彫物
 を見つけると願いが叶うとされています。



2 中興 開山堂(知足堂)



不動堂の建立に大きな功績を残した知足上人を祀ったお堂で、木造彩色の座像が安置されています。お堂の脇には五輪塔も奉られています。

3 秋保大滝 たき み だい 滝見台



日本三大瀑布のひとつ。国指定の名勝で日本の滝百選にも選ばれています。

落差55m、幅6mの豪快な滝はまさに圧巻、滝見台からの景観のほか、滝つぼまで降りられる自然歩道もあり、そこは東北屈指のマイナスイオンが降り注ぐパワースポット。

秋保を代表する景勝地で、四季折々の景観が楽しめ、厳冬期には凍った滝もみることができます。

6 もく じき ち そくしょうにん 木食知足上人 生家の碑



秋保大滝不動堂及び不動明王座像を建立し、偉業を成し遂げた知足上人の生家を標す碑があります。地域のために尽力した偉人の痕跡を伝えています。

徒步10分

5 慈眼寺



塩沼亮潤大阿闍梨
が大峯千日回峰行を
満行し開山したお寺
です。本堂は、本尊蔵
王大権現が祀られて
いる修験堂です。毎月
2回の護摩祈祷と法話
や、鬼を迎え入れる節
分会が有名です。

徒步35分

4 ふ どう だき ばし
不動滝橋・秋保大橋

大滝の下流にかかる不動滝橋と秋保大橋、ここから峡谷越に見る秋保大滝や鷹ノ巣山の景観は見逃せない爽快ポイント。

マイナスイオンが溢れる大滝の滝壺へは、不動滝橋の袂から降りることができます。



不動滝橋

徒歩10分

第1コース
所要時間約120分

徒歩2分

第2コース
所要時間約40分

徒歩3分

徒歩2分